

シニアロボット教室（プロラボ茨木） 2018.1.17~2018.2.21 6回コース

第5回

【カリキュラム】

シニアロボット教室新聞 No5
OTM事務局

①	1月17日	オリエンテーション 1. 追手門学院大学 経営学部 准教授 中野 統英 氏 ご講演 「コンピュータと社会の関わり」 2. LEGO マインドストームEV3の使い方
②	1月24日	モーター制御の理解 地球から火星の石を持ち帰ろう！（プログラボMission1）
③	1月31日	超音波センサーの理解 火星を探索しよう！（プログラボMission2）
④	2月7日	カラーセンサーの理解 火星に電車を走らせよう！（プログラボMission3）
⑤	2月14日	修了課題 ベーシック協議に挑戦！
⑥	2月21日	まとめ 1. 修了課題実践 2. 追手門学院大学 中野准教授より、講評と修了証授与

【参加者】

年齢	人員
60-65	5
66-70	5
70-75	1
合計	11

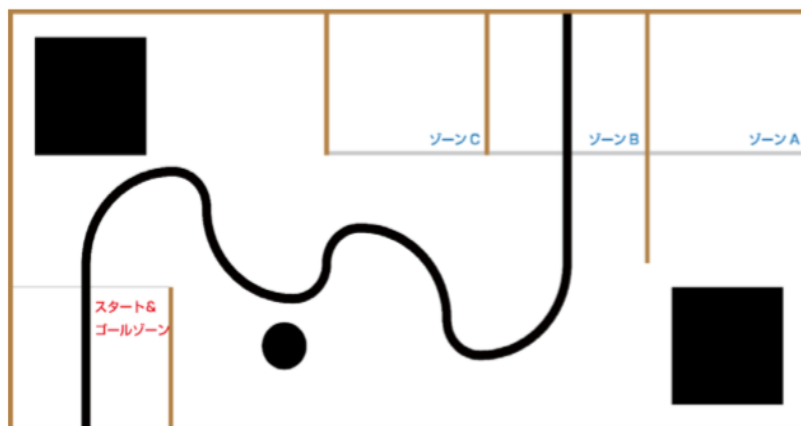
第五回 2月14日（水） 10:00~12:00

1. 修了課題の達成

ロボット大会WROのコースに挑戦！



【5回目 -修了課題- ロボット大会WROのコースに挑戦！】



■ベーシック競技

ベーシック協議とは、ロボット大会「WRO」の一番基本となる協議ですが、単純に初心者向けと言うことでは無く、やりこむこと、しっかりと、奥が深い競技です。

【協議ルール】

- ① 審判の合図で、スタートゾーンからロボットを発信させる。
 - ② ライトレースを使って黒Lineをたどって進み、ゾーンBに入る（ロボット本体がゾーンBに入っていること）
 - ③ ゾーンAに移動する（ロボット本体がゾーンBに入っていること）
 - ④ ゴールゾーンに移動する
 - ⑤ ゴールゾーンに入ったあと、ロボットが壁に触れずに3秒間静止したあと、ゴールとなる（審判が3秒カウントします）
- * 競技の制限時間は「2分間」
* 細かなルールは、地区によって変わります。

【採点と順位】

- ・ ライトレースゾーンへの移動、ゴールなどそれぞれをクリアするごとに得点が加算されます。最大100点
- ・ ロボットの走行タイムを測る
- ・ 得点と同じ場合は、タイムの早い順に順位が決まります。

【5回目 -修了課題- ロボット大会WROのコースに挑戦！】

来週の本番前、先週までの振り返りと、プログラムの作り方による同じ動きをする、3つのプログラムパターンなどを勉強しました。



チームごとに走行プログラムを打合せして実走行です！



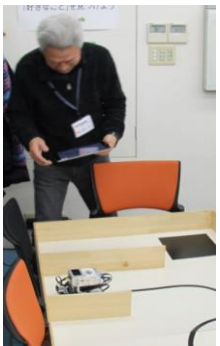
どういったやり方で走行さそうかと、チームごとで打合せしプログラムも、こんな感じでと、、、

後は、個人個人で作成して、走行となりました。



トップバッターは「高田さん」でした！

WRO 三位のスタッフ「西野さん」です



スピードや方向など、プログラムと走行は別もので、中々上手く走行してくれません。



来週に向けて、「この辺でおいといたろ！」って言われていた吉本チックな方が、おられました。来週はタイムも計測しますので、宜しくお願いします。